

# 国立大学法人山口大学長候補者の決定について

国立大学法人山口大学長選考規則第9条の規定に基づき、下記のとおり次期学長候補者を決定したので公表する。

令和3年10月8日

国立大学法人山口大学長選考会議

## 記

1. 氏名 谷澤幸生  
現職 国立大学法人山口大学理事・副学長  
(総務企画・情報セキュリティ・大学評価担当)
2. 任期 令和4年4月1日～令和8年3月31日

### 3. 選考理由

学長選考会議において、国立大学法人山口大学長選考規則に基づき、同規則に定める学長に求められる資質・能力に照らし、所信表明の内容、意見交換会及び面接の結果を総合的に審議した結果、谷澤幸生氏は、求められる資質・能力を有し、将来を見据えた山口大学の改革発展を牽引していくのに相応しい人物であると判断し、同氏を次期学長候補者として決定した。

大学を取り巻く環境が刻々と変化する中、同氏が基本構想に掲げるとおり、強く、しなやかに時代の変化に対応できる魅力ある地方大学として、開かれた次世代のダイバーシティ・キャンパスを形成し、人材育成と創造的研究により地域と新たな価値を共創し、世界へ発信していくことを実現するため、学長のリーダーシップを遺憾なく発揮し、教育、研究、社会貢献、財政運営等の様々な課題に対して、教職員が一丸となって改革を進め、山口大学の一層の発展が遂げられるよう期待する。

#### 4. 選考過程

選考日程	概要
令和3年6月1日	学長候補者選考の公示
令和3年7月5日～7月20日	①学長候補者応募届出書類の受付 ②上記1名から応募があり，受付を行った。
令和3年8月4日	第67回学長選考会議 ①学長候補者応募届出書類の審査 ②学長選考候補者の選出
令和3年9月8日，9月16日	学長選考候補者と職員との意見交換会の実施 ※国立大学法人山口大学長選考規則第7条第3項より，意向調査は投票による方法ではなく，学長選考候補者と職員との意見交換会における質疑応答等を参考とする方法で行った。
令和3年10月8日	第68回学長選考会議 ①学長選考候補者への面接 ②学長候補者の決定

## 5. 学長候補者経歴

氏 名	谷 澤 幸 生 (たにざわ ゆきお)
学 歴	
昭和58年 3月	山口大学医学部医学科卒業
昭和58年 4月	山口大学大学院医学研究科 (内科系内科学専攻) 入学
昭和62年 3月	同上 修了 医学博士号取得 (博甲第274号)
職 歴	
昭和62年 4月	労働福祉事業団愛媛労災病院内科 医師
平成元年 3月	同上 退職
平成元年 4月	山口大学医学部附属病院 助手 (第3内科)
平成2年 6月	同上 退職
平成2年 7月	ワシントン大学 (米国セントルイス市) 医学部 内科 内分泌代謝部門 ポストドクトラルフェロー
平成5年 7月	同上 退職
平成5年 7月	山口大学医学部附属病院 医員 (第3内科)
平成7年 4月	山口大学医学部附属病院 助手 (第3内科)
平成9年 4月	山口大学医学部附属病院 講師 (第3内科)
平成12年 4月	山口大学農学部 講師 (併任) (平成12年9月まで)

平成14年	5月	山口大学大学院医学研究科応用医工学系独立専攻 生体シグナル解析医学講座分子病態解析学分野 (旧内科学第3講座) 教授 山口大学医学部附属病院第3内科長 (併任)
平成16年	7月	山口大学医学部附属病院 栄養治療部長 (併任) (令和3年3月まで)
平成17年	4月	山口大学医学部附属病院 副病院長 (併任) (平成28年3月まで)
平成18年	4月	山口大学大学院医学系研究科応用医工学系専攻 生体シグナル解析医学領域病態制御内科学分野 教授 (組織替えによる名称変更)
平成23年	4月	広島大学医学部非常勤講師 (併任) (平成25年3月まで)
平成24年	4月	山口大学医学部附属病院 臨床試験支援センター長 (併任) (平成26年3月まで)
平成27年	4月	山口大学学長特命補佐 (併任) (平成28年3月まで)
平成27年	4月	山口大学医学部附属病院 医療人育成センター長 (併任) (平成28年3月まで)
平成28年	4月	山口大学大学院医学系研究科医学専攻 病態制御内科学講座 教授 (組織替えによる名称変更) (令和3年3月まで) 山口大学大学院医学系研究科長 (併任) (令和2年3月まで) 山口大学医学部長, 医学科長 (併任) (令和2年3月まで)
令和2年	4月	山口大学副学長 (大学評価担当) (併任) (令和3年3月まで)
令和3年	4月	山口大学理事・副学長 (総務企画・情報セキュリティ・大学評価担当)